

～～市民活動団体の活動内容～～

団体名（シネマクラブ「のだ・名画を上映する会」 略して「シネマクラブのだ」）

団体の活動内容

【すべて公開】

（１）団体の活動目的

映画は簡単に答を出さずに暗闇でじっくり深く思考させてくれます。テレビは表面的な情報のみで深みがない。説明過多で簡単に答を出し見る側を思考させません。安心感を永遠と流し続けます。良いのか悪いのか分かりません。そういう違いがあります。

映画は世界共通の映像言語です。映画を通して各国の暮らしや文化、人間模様を学ぶ。深刻な作品も、笑える作品も、嘘の世界も、本当の世界も、過去も現実も未来も、時間も自由に飛び越えていける夢の物語世界です。…社会の人間模様は、いろいろな価値観、人生観、欲望も、嫉妬も、勝手な思い込みも、理不尽さも入り込み、”人と人のすれを生む”振り回され、それでも強かに(したたかに)自分の世界を生きて行くのが映画の主人公たちです。懐深く、自由に自由に人間模様を見つめよう。

（２）団体の活動内容（詳細）

2023年6月24日(土) 野田市中心公民館講堂にて香取直孝監督作のドキュメンタリー映画**開発問題を扱った『関さんの森1・2』**(2008年・2012年)を香取監督をお招きして上映しました。上映後作品について参加者の「感想や、それぞれのおもいの交感」を監督を交えて行いました。

2023年11月23日(木祝) 野田市中心公民館講堂にて**小さな映画館や植物を愛した森田恵子監督追悼上映会**を開催しました。ドキュメンタリー映画『**旅する映写機**』(2013年)、『**小さな庭の大きな宇宙**』(2023年)を監督の**榊祐人さん**をお招きして行いました。上映後、同じく参加者の「それぞれの感想やおもいの交感」を監督さんと共に行いました。この上映会は令和5年度野田市健康スポーツ文化都市宣言記念事業として参加する。※詳しくは「シネマクラブのだ」ホームページ 御覧を。

今年度、春、6月予定上映会は**自然農の川口由一さん追悼上映会**を行います。「川口由一さんの虫や草を敵としない自然農、共生の思想、生命の世界」について考察します。

秋は、**高齢者問題として、減り続ける年金問題、老老介護、認知症、在宅介護、施設介護等をテーマしたもの**を予定しています。野田市の65歳以上の高齢化率は国平均値を超えています。さあどうする私たちの老後問題。生活も体もままならない、長く病院にも居られず、高齢者住宅も高く入れず、特養老人ホームも介護度3以上で空き待ち状態、年金だけでは入れず貯金を切り崩す。その貯金、貯えもない。在宅介護従事者の報酬切下げ、地域医療も充実していない現状でまた在宅介護を担う人手が減る。私たち高齢者は今後、在宅、地域で暮らし続けられるのかと不安を覚えます。

子供たちの少子化問題は大いに叫ばれるが、老後問題は語られません。不思議です。煽る余裕のない社会では弱者は隅にやられ、見えないことにされ、社会自体も殺伐になり良い結果をもたらさないことは歴史が証明しています。この生きる、切実なテーマに自身のこととして取り組んでみます。

（３）団体としてPRしたいこと、その他

※団体ホームページ URL (<http://www.cinemaclubnodablog24.fc2.com/>)

「シネマクラブのだ」のホームページは自由に幅広く開放して映画以外の、地域の暮らし、まちづくり等の情報を掲載。ドキュメンタリー72時間のように一人一人が主役です。小津安二郎監督を愛した、ウィム・ヴェンダース監督作、役所広司主演の『PERFECT DAYS』は細やかな暮らしと木漏れ陽を愛する。